



がん医療相談室からのお知らせ

平成 24 年 1 月 26 日

1 月 17 日「H23 年度 第 8 回さろんアップル」 が開催されました

「医療放射線」について、放射線技師さんから講義をしていただきました。
患者さん・ご友人の方合わせて 10 名の参加がありました。初めての方が
2 名と 12 月に続いての参加が 7 名でした。
福島原発事故もあり関心が高かったようです。



放射線測定単位を雨を例えて、空から降る雨粒の量をベクレル・人が雨粒に濡れた量をシーベルト・地上に落ちた雨粒の量をグレイと説明してくれました。したがって人に対しての影響を表す単位はシーベルトになります。

また「胸やお腹の写真を毎月撮影しているけど心配がないか」「骨に対する影響はないか」「身体の部位によって放射線を当てて良い所とダメなところがあると聞いた、実際に腸や胃に影響があった」など他にも沢山の質問があり、一つ一つに対して答えていただきました。

とても難しくうまく説明できませんが、医療放射線はきちんと専門の医師が確立した量と使用方法で使用しているため心配はないということでした。

次回のさろんアップルは 2 月 21 日（火）です。

うつにならないために…DVD鑑賞をします。



静岡県立静岡がんセンターの精神腫瘍科医長である小野瀬先生の講演内容を選んでみました。題は「不安を覚えたら、どう対処する？」です。

今まで参加されていない方、しばらく参加していなかった方、これから治療を受けられる方、そしてご家族の方へ、話す・聴く・触れ合うことで違う自分に向き合えるかもしれません。次回もさろんアップルでお逢いできることをお待ちしております。